

## 支部 REPORT 伊勢原支部

伊勢原支部長 葛貫泰代 (S57年卒)

友松会伊勢原市支部の様子を報告します。

神奈川県ほぼ中央に位置する伊勢原市は、南部を平塚市、西部を秦野市、北東部を厚木市と接し、東西間に東名高速道路、国道 246 号、小田急電鉄が走っています。恵まれた自然環境と温暖な気候から、県内はもとより関東一円からの来訪者があります。また、昨年（平成 28 年 4 月）「江戸庶民の信仰と行楽の地～巨大な木太刀を担いで『大山詣(おおやままいり)』～」が日本遺産に認定されたことから、伊勢原市全体が「大山観光」に力を入れているところであります。

伊勢原には、現在、小学校は 10 校、中学校は 4 校あり、平成 29 年度は、校外会員 54 名、校内会員が 40 名おります。最近は、教職現場に、横浜国大出身の新人の配置がない状況が続いており、悩みの種となっています。

伊勢原支部の主な活動としては、毎年 1 回、友松会伊勢原支部総会・懇親会を開催しています。平成 29 年度は、6 月 7 日(水)に支部総会と懇親会を行いました。例年、友松会本部の芦川会長にお越しいただいておりますが、本年度は、伊勢原市教育委員会 鍛代英雄教育長にもご出席いただき、25 名の会員が参加しての会となりました。和やかな雰囲気の中で、年代を超えた会員相互のつながりをさらに深めた大変有意義な会となりました。



平成 29 年支部総会・懇親会 (2017/6/7)